

2025 年度 活動計画

一般社団法人 ACTO 日吉

2025年度活動計画

活動期間：2025年4月1日から2026年3月31日まで

2022年3月に全体竣工し、新型コロナウイルス感染症も2023年5月に5類移行となり、地域の活動も本格的に活動再開をしている。

「箕輪町二丁目地区 地区計画エリア」に新しく住み始めた住民も生活に慣れ、箕輪小おやじの会の活動、箕輪町町内会の催しへの参加など、各種地域活動への参加および参画も少しずつ増えてきている。

2025年度は、会員（団体、個人）の参加をサポートしていき、地域主体での活動へと移行をさらに促す期間とする。

1. 事業構成

エリアマネジメント推進事業

- (1) エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業
- (2) 魅力あるコミュニティづくりに関する事業
- (3) エリアマネジメントの情報発信に関する事業
- (4) 「港北箕輪町二丁目地区 地区計画」に定められた広場の活用に関する事業
- (5) エリアマネジメントで活用する地域貢献施設及び連携する施設の運営に関する事業
- (6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業
- (7) その他、前各号に掲げるものに附帯する又は関連する一切の事業

2. 社員総会及び理事会の開催（予定）

- (1) 社員総会：定時社員総会（5月）
 - (2) 理事会の開催：定例理事会（5月、9月、2月）
- ※臨時理事会は、随時開催するものとする

3. 事業概要

一般社団法人ACTO日吉に共感をしたコアパートナーや新しい活動の支援や情報発信等をメインに行いながら、新しい活動の場として、近隣小学校の箕輪小学校や箕輪町商工会等のイベントサポートを行い広場の活用を加速させて、多くの方が主体的に「屋外空間活用」を行えるように推進する。

また、10の方針に基づき地域の方とイベントを通じて新たなコミュニティを発掘し、魅力ある活動を創造する。

10の方針		エリアマネジメントの取り組み例
1	多世代が交流できる場や機会をつくり、協働で地域の課題解決や魅力向上に取り組める環境をつくる	<ul style="list-style-type: none">○フィットネス体験を取り入れた健康イベントなど「健康づくり」をテーマとした交流事業○農家等や子育てサークル等を連携した「食」をテーマとした交流事業○地域に伝わる昔遊び等の「生活文化」を通じた多世代交流事業
2	地域教育機関と連携し、地域ぐるみで子どもたちとの触れ合いや学びの機会をつくる	<ul style="list-style-type: none">○地域教育機関、地域活動団体等との連携による環境教育、先端テクノロジー教育事業○学校施設の地域開放による子どもたちの居場所づくり支援事業○学校施設の地域開放による地域の放課後活動の支援事業

3	防災拠点を核として地域ぐるみで災害時に備え、助け合える関係を築く	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもや親子連れも参加しやすい防災イベント事業 ○大規模災害を想定した地域住民、入居者など多主体参加の訓練事業 ○学校以外の様々な施設と連携した地域防災拠点の運営訓練事業
4	地域ぐるみで子どもの成長を見守り、支える環境をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ○地域貢献施設を活用した子育て相談、見守り、情報発信事業 ○子育て支援団体との連携による子育て支援活動事業 ○地域貢献施設のノウハウを活用した事業
5	地域の自然、歴史や文化、産業などを知り・学ぶ機会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもたちも参加できる町工場を知ってもらうためのまち歩き事業 ○町工場や大学と連携したものづくり教育、ものづくり体験事業 ○地域資源の再発見を促す多世代ワークショップ事業
6	誰もが環境に配慮した暮らしができるための取組をすすめる	<ul style="list-style-type: none"> ○地域企業や大学と連携したサービス提供事業 ○網島 SSTとの連携による次世代エネルギー、モビリティ等のモデル実証実験 ○地域ぐるみの植樹、花植えなど緑を育む活動支援事業
7	網島街道を軸とした地域の魅力向上や特色ある景観づくりの取組をすすめる	<ul style="list-style-type: none"> ○日吉網島地区におけるSDGs未来都市ツアー事業 ○網島街道沿道の魅力を高める効果的な演出事業（沿道緑化、イルミネーションなどの景観演出等） ○四季の変化を楽しみながら街道を歩くウォーキング
8	若い世代が地域づくりに関心を持ち、参加する機会をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ○大学生・高校生の周辺住民を対象とした自主企画のプロデュース事業 ○若手起業希望者による店舗運営事業等の支援 ○エリアマネジメント若手人材の育成プログラムの提供事業
9	多様な働き方や、地域での活躍を可能にする仕組みや場を提供する	<ul style="list-style-type: none"> ○フリーランス・大学関係者・自営業の方々向け、コワーキングスペースや時間貸しスペース提供事業 ○大学等と連携した健康増進プログラムの提供事業 ○地域住民による日替わりショップの運営事業等の支援 ○地域住民の知識や技術を地域に役立てるコーディネート事業
10	地域の課題解決や魅力向上に向けた、これまでにはない柔軟な発想による創造的な取組を応援する	<ul style="list-style-type: none"> ○SDGs未来都市（環境、経済、社会）の取組を紹介する機会をつくり、ツアー・イベント事業 ○まちの移り変わりをアーカイブするなど、入居者とも新たにつくった地域づくりの成果を共有する事業

(1) エリアマネジメントの推進に資する人材育成に関する事業

プラウドシティ日吉各棟エリマネ担当理事は原則毎年変更となるためリレーションを再構築する。また、その他管理組合に関わる方々とのコミュニケーションを強化し、マンション全体としてのエリアマネジメント活動の理解醸成を行う。

住宅地におけるエリアマネジメントは、居住環境を維持・向上させたいという住民等の想いをエリアマネジメント事業の推進の原動力としていく必要がある為、プラウドシティ日吉居住者をはじめ、広く事業波及エリアの住民、企業、地域教育機関、地域活動団体が、自分のスキル、ネットワーク等を活かし、「地域のために何かしたい」「地域で何かをしたい」という想いを実現する場づくり、サポート、コーディネートしていく、Be ACTO 日吉会員や地域の方の活動のサポートを強化し、ファン人材を増やしていく。

2024年度には箕輪小おやじの会との連携活動・協賛も始まるなど、活動の芽が具体化している。

また、2024年度末から「コーヒーミーティング」と称した地域のコミュニティミーティングを再開させ、2025年度は定期開催することとした。

■人材育成の前に興味人材の発掘と関係性構築

①レジI～III及び団地管理組合 理事交流会の開催

②コミュニティミーティング（名称「コーヒーミーティング」）の定期開催

※①・②の中から一般社団法人（組織）に興味ありそうな人材を見つけ、交流機会を創りチームビルトしていく。

(2) 魅力あるコミュニティづくりに関する事業

イベント主催者を中心としたコミュニティ形成のサポートと場の提供などを行い、魅力あるコミュニティづくりを推進。地域の方々を中心に定期的な集まりなどを行うと共に一般社団法人 ACTO 日吉としても参加し、コミュニティの醸成の一端を担う

■「広場」の定期的な活用

コアパートナー「ミンナノ吉日」と連携し、月1回の「吉日マルシェ＆キッチンカー出店」を定期開催し、広場での定期的なぎわい形成を継続する。



■敷地内の施設運営者との連携強化

ソコラ日吉テナント、オウカス日吉、コアパートナーの顔の見えるリアルの場を設けた関係性づくり

(3) エリアマネジメントの情報発信に関する事業

地域内でのネットワークを強化し、以下の分類に即したエリアマネジメントによる情報発信を行う。

- ①「まちのリビング」「まちのワークスペース」「まちのスタジオ」を活用した当法人、地域活動団体・個人の活動支援の為の情報発信
- ②行政、学校、消防、自治会、地域ケアプラザ等からの公的な位置づけの情報発信
- ③外部企業等のPR告知、営業活動に伴う告知（但し、会員などメリットがある場合のみ）
- ④当法人会員からの情報発信（団体会員、賛助会員）

(情報発信ツール)

- ① ホームページ (<https://be-acto-hiyoshi.net/>)
Instagram (https://www.instagram.com/be_acto_hiyoshi/) ※2024年度より開始
対象：広く一般
- ② 一般社団法人 ACTO 日吉事務局からの会員に向けてのダイレクトメール
対象：会員（住民・地域住民・法人）
- ③ マンション管理アプリ（Will tap）
対象：プラウドシティ日吉区分所有者の内、アプリダウンロード者のみ
- ④ 広報誌配布用封筒に Be ACTO 日吉告知掲載
対象：プラウドシティ日吉住民、オウカス日吉住民
- ⑤ Be ACTO 日吉通信の発行
対象：プラウドシティ日吉住民、オウカス日吉住民

(4) 「港北箕輪町二丁目地区計画」に定められた広場の活用に関する事業

広場の活用を行った賑わいの継続創出を目指す。

本ページ（2）魅力あるコミュニティづくりに関する事業でも記載した通り、コアパートナーと連携して定期的なマルシェ・キッチンカー出店の継続を支援するほか、2025年度の広場活用としては、中央広場を使った活動の推進や広場利用者への運営のサポートを行い、自主企画に関わらず、広場活用のチーム作りを行い、継続した

イベント実施に向けた企画と運営の仕組みづくりを行う。

(広場活用予定)

- ① 年間通じて 吉日マルシェ＆キッチンカー出店（月1日）
- ② 4月中旬～5月下旬頃 「港北オープンガーデン」
- ③ (仮称) 食とみらいフェス (仮) 9月、3月
- ④ 箕輪商工フェア (仮) 10月
- ⑤ 11月～翌年1月 ライトアップ・イルミネーション

※箕輪小学校の校舎増築工事に伴い校庭が狭くなることから、地域防災拠点訓練の一部をプラウドシティ日吉内の広場を活用できないか相談も受けています（11月予定）

(5) エリアマネジメントで活用する地域貢献施設及び連携する施設の運営に関する事業

まちのリビング、ワークスペース、スタジオ各施設の全体利用ガイドを作成し、一般社団法人 ACTO 日吉の活動に対しての認知度を高める活動を継続して行う。

施設運営は、一部収益事業となる為、当法人として施設の使われ方の数値把握、アイドルタイムの新たな需要喚起を行い、交流機会創出の場としての活用に加えて、法人運営の財源安定基盤として位置づけ、運営を行っていく。

また、まちのリビングについては収益事業としての利用貸出に加え、日常的に使われる場・広報誌仕分け作業等も含めたコミュニティ活動の場としての位置づけもあるため、収益性とコミュニティ施設としての性格の両面でのバランスを考慮した運営を行う。

(まちのリビング)

2025年度営業予定時間 10:00～17:00（定休日：火・土・祝）

【利用方針】

- ・交流機会の場づくり
- ・キッチンの活用
- ・定休日/平日 17時以降の利用機会の創出



(まちのワークスペース)

2025年度営業予定時間 8:00～21:00（定休日：なし/年末年始休み）

【利用方針】

- ・学生の自習室として利用を増やしていく
- ・会議室使用の周知と促進の強化（例：周辺塾や家庭教師等）
- ・1時間毎の利用ができるようになったことに伴う、利用周知



(まちのスタジオ)

2025年度営業予定時間 8:00～22:00（定休日：なし/年末年始休み）

【利用方針】

- ・アイドルタイムの開放と定期利用者の発表の機会を創る
- ・12時～15時、21時以降深夜の利用者探し
- ・定期利用者の継続性担保の為、発表の機会創出とカフェとの連携



(6) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

改めてプラウドシティ日吉にお住いの方々に対してエリアマネジメント及び一般社団法人 ACTO 日吉の活動の理解促進に努め、自分事として自分の街を良くしていきたいという関係者を増やしていく。

また、野村不動産㈱や企業や団体会員との連携を強化するほか、2024 年度に選定された『地域緑のまちづくり事業』の推進を通して、外部団体との連携や協働での取り組みを強化する。

4. 2025 年度 年間スケジュール（予定）

月	活動計画（◎組織、●主催、○共催、協力等） ★広場使用(占用)予定
4月	○ 港北オープンガーデン ○『地域緑のまちづくり事業』取組開始 ○★吉日マルシェ ●コーヒーミーティング
5月	○★吉日マルシェ ○港北オープンガーデン ◎定時社員総会、定例理事会 ●団地管理理事会交流会 ●コーヒーミーティング
6月	○★吉日マルシェ ●各棟棟委員会交流会 ●コーヒーミーティング
7月	○★吉日マルシェ ●各棟棟委員会交流会 ●コーヒーミーティング
8月	○★吉日マルシェ
9月	○★吉日マルシェ ◎定例理事会 ●コーヒーミーティング (仮) ○★食とみらいフェス
10月	○★箕輪商工フェア ○★吉日マルシェ ●コーヒーミーティング
11月	○★吉日マルシェ ○イルミネーション ●コーヒーミーティング
12月	○★吉日マルシェ ●コーヒーミーティング
26'1月	○★吉日マルシェ ●コーヒーミーティング
2月	○★吉日マルシェ ◎定例理事会 ●コーヒーミーティング
3月	○★吉日マルシェ ○綱島 SST こども防災フェア（港北区・綱島 SST 合同） 場所：アピタテラス横浜綱島 ●コーヒーミーティング (仮) ○★食とみらいフェス

5. 2025年度 予算案

(税別 単位:千円)

事業収支	2025年度		備考
	予算		
収入		26,900	
① 会費 (個人・団体・企業)	12,600		
② 施設利用料	13,000		
③ その他	1,300	視察受け入れ、封筒広告等自主事業	
支出		26,650	
④ 委託費・人件費	11,000		
⑤ 施設維持費	7,200		
⑥ イベント・PR費	3,950	地域緑のまちづくり事業 事業連携費含む	
⑦ 賃料	3,000		
⑧ その他	1,300	消耗品、什器備品等	
⑨ 消費税	200		
営業利益		250	
	法人税等	75	
税引き後利益		175	